

ちやぎよう まえだのうえん
茶業 / 前田農園



垂桜で現在唯一のお茶農家となった前田農園は、大正3年の入植以来5代目まで続いており、大野の地で茶業経営やつらさげ芋の生産も行っています。高隈山麓高原茶をはじめ、つらさげ芋や高原野菜など様々な農作物を垂水の2つの道の駅から鹿兒島市の直売所、ネットでの販売など幅広く出荷を行っており、顔の見える生産者を目指して日々農業に取り組んでいます。

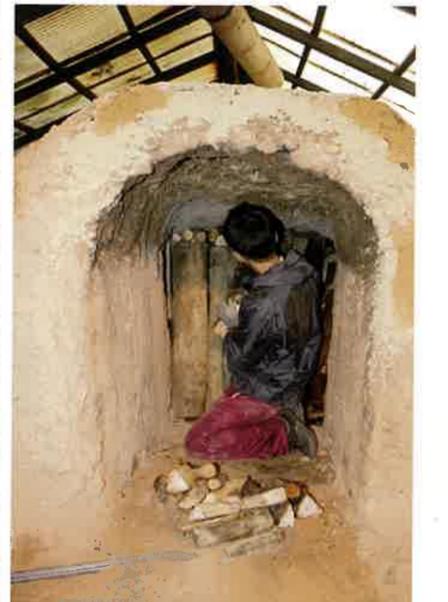
また、農業の傍ら学生の受け入れを積極的に



行っていて、共働をしながら互いの発展に努めています。これまで地区公民館等での様々な役割を経験し、地区の発展に寄与できたことは、開拓魂に通じるところがありました。今後は、後継者育成に協力しながら、地区住民を増やすことを目標に頑張りたいと思います。



すみ りんぎよう
炭 / 林業



入植以来、大野では多くの人々が農業だけでなく林業や炭焼きを生業としてきました。現在もその伝統は残っており、数世代にわたって林業や炭焼きを継続している家庭もあります。古くから、鹿兒島大学附属演習林で働く住民も多く、大野と林業は切っても切れない関係にあるといえます。炭焼きを行う家庭では、年に数回鹿兒島大学の学生が訪れ、作業と一緒に行うことで、古くからの伝統である炭焼きがどういったものか若い世代が学ぶ貴重な体験の場にもなっています。

